

1 次の――線の漢字に読みがなを書きましょう。

()

① 会場を笑いのうずにまきこんだ。

()

② 勇気をふりしぼって発表をした。

()

③ 宿題は毎日やることが重要だ。

()

④ 戦争は二度と起こしてはいけない。

()

⑤ 円の直径は十センチメートルだ。

()

⑥ 昨日はあめがふっていた。

()

⑦ あさがおの観察記録を毎日つける。

()

⑧ 今回のけいけんを教訓とする。

()

⑨ 池の周りの 景色はすばらしい。

()

⑩ 学級委員の選挙をする。

()

例を挙げてわかりやすく話す。

2 上の漢字と下の□の中の漢字を組み合わせて二字のじゅく語を二つ作り、答えのらんに記号で答えましょう。

〈れい〉 室 ア外 イ教 ウ海 エ体 オ読

イ室 室ア

① 敗 ア者 イ南 ウ勝 エ金 オ手

敗 敗

② 街 ア課 イ道 ウ市 エ席 オ議

街 街

③ 害 ア集 イ漁 ウ局 エ公 オ虫

害 害

*対象級／7A、7B、7C
*このような形式で出題されますので、
ご家庭での漢字学習の参考にしてください。

3 次の漢字の読みは、音読みか訓読みか。

音読み(音) 訓読み(訓) で書きましょう。

〈れい〉 木(訓)

① 愛(あ) () ② 鏡(かがみ) () ③ 連(れん) ()

④ 官(かん) () ⑤ 種(たね) () ⑥ 最(さい) ()

4 次の――線のカタカナを漢字になおして、()に書きましょう。

① キュウシヨクがすぎた。 ()

② トクべつ花まるをもらった。 ()

③ ウメの花がさき始めた。 ()

④ その少年はケンこうてきた。 ()

⑤ 犬のサンポをする。 ()

⑥ ネットをはかる。 ()

⑦ クダモノは体によい。 ()

⑧ オキナワ県について調べる。 ()

⑨ おしろに行ってみたい。 ()

⑩ 太陽がテリつける。 ()

5 次の漢字の太い部分は筆順の何画目かを○に数字で答えましょう。また総画数を□に、部首名を「」に書きましょう。

〈れい〉 花 ② 画数 総画数 部首名
「くさかんむり」

① 貨 ○ □ 「」

② 器 ○ □ 「」

③ 卒 ○ □ 「」

④ 験 ○ □ 「」

6 後ろの□のひらがなを漢字になおして、意味が反対になることば(対義語)を書きましょう。

① 有名 ― ② 運動 ―

③ 平等 ― ④ 得る ―

別

止

うしな・む・さ・せい